

[      ] 内に語句を記入し、確認しましょう。

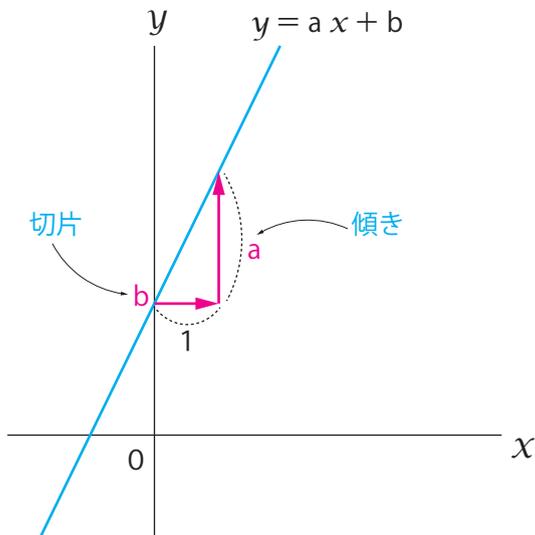
- 1次関数では  $y = ax + b$  では、

$$\text{変化の割合} = \frac{[ \text{yの増加量} ]}{[ \text{xの増加量} ]} = a \text{ (一定)}$$

- 1次関数  $y = ax + b$  のグラフは、 $y$  軸と

点  $(0, [ b ])$  で交わり、傾きが  $[ a ]$  の

直線になる。



- 直線  $y = ax + b$  と直線  $y = cx + d$  の  $[ \text{交点} ]$  の座標は、

$$\text{連立方程式} \begin{cases} y = ax + b \\ y = cx + d \end{cases} \text{ の } [ \text{解} ] \text{ になる。}$$